

# 平成27年度 政策づくり塾 第5回活動報告

第5回(9月4日)は、政策評価会に参加した感想の発表から始まり、次回の市長との懇談会に向けてグループで意見の整理を行ないました。



## アイスブレイク 1分間トーク「政策評価会に参加した感想」



◇提案者、評価員と様々な視点から各提案を観ることができ、このような場に参加したことは大変新鮮で有意義なものになった。  
◆評価員だけでなく、判定員の意見も聞く時間があればなおよかった。  
◇判定員の年齢層が高めだったので、若年層も増やした方がいいと思った。  
◆今後も政策評価会が市のイベント的な場として定着すればと思う。

## グループワーク

次回の「市長との懇談」では、これまでの塾活動の中でグループで話し合いをしてきたテーマ「まちの課題とその解決策」について、プレゼンを行います。市長へ分かりやすい説明をするために、議論のまとめを行いました。

### <岩田チーム: 森・後藤・五嶋・坂本・山田・白崎>

前回の意見交換を踏まえて、さらに議論を進めました。

前回は「商店街」に議論の焦点が当たっていましたが、原点に戻って、「子どもに夢がない」ことの解決方法を掘り下げていくことにしました。子どもが夢を描くために、「舞鶴市」という資源を使って子どもが学ぶ場をもうける必要がある、そのためのカリキュラムやビジョンをまとめたプレゼンを行うことになりました。

### <木下チーム: 半林・永野・曾根・中瀬・櫻井・武田>

市職員塾生は事前に2回の自主打ち合わせで意見をまとめており、市民塾生とともにさらに意見交換をしました。

「若者が住みたくなるまち」「若い女性が住みやすいまち」「外貨を稼げる仕組み作り」について意見をまとめていましたが、具体的な解決策が決まっておらず、次回プレゼンに向け「若者が住みたくなるまち」にしぼって再度具体案を考えることになりました。

### 窪田塾長からのアドバイス

- ・将来的に市とコラボレーションして事業提案する力をつけるため、今までやってきたこと、市長に知っていただきたいことなどについて、端的にまとめて説明しよう。
- ・市長がプレゼンを聞かれて、「新しいポイント・情報だ」と思ってもらえるものを提供しよう。
- ・市長の意見を聞き出せるようなプレゼンをしよう。

## 第6回活動

9月11日(金) 18:30~19:30 市役所 301会議室

市長との懇談

### ~今後の塾活動について~

10月からはよいよ「自分たちが何か行動を起こして、町をよくしてみよう」という実践活動を行っていきます。

10月2日(金)第7回活動では、「自分がやってみたい活動テーマ」についてプレゼンしていただく予定です。(宿題×切9月25日(金))

